

【プレゼンテーション資料】

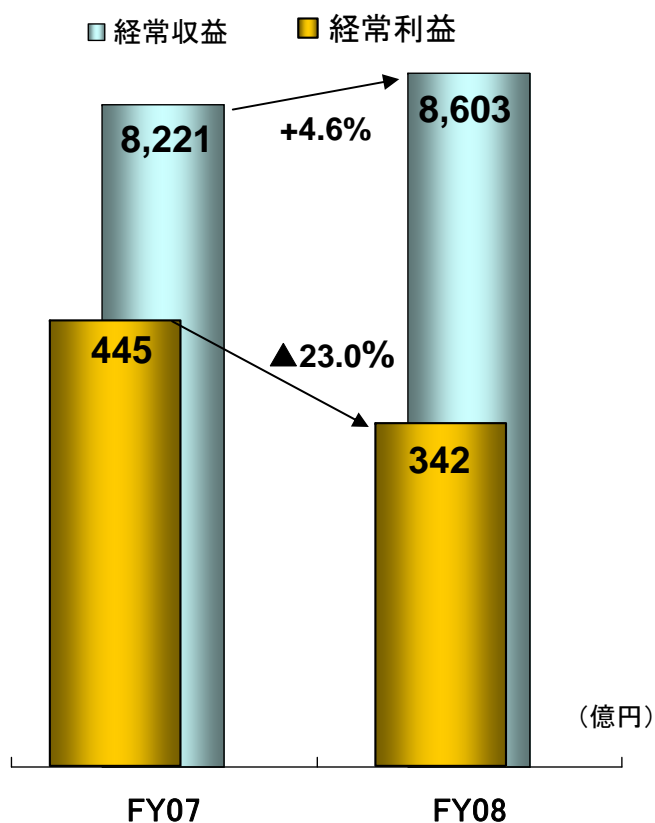
2008年度 連結業績のご説明

ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社
2009年5月14日

免責事項:

このプレゼンテーション資料に記載されている、当社グループの現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。将来の業績に関する見通しは、将来の営業活動や業績、出来事・状況などに関する説明における「確信」、「期待」、「計画」、「戦略」、「見込み」、「予測」、「予想」、「可能性」やその類義語を用いたものに限定されません。口頭または書面による見通し情報は、現在入手可能な情報から得られた当社グループの経営者の判断にもとづいています。実際の業績は、様々なリスクや不確実な要素により、これら業績見通しと大きく異なる結果となりうるため、これら業績見通しに依拠することは控えるようお願いします。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、常に当社グループが将来の見通しを見直すとは限りません。また、このプレゼンテーション資料は日本国内外を問わず一切の投資勧誘またはそれに類する行為のために作成されたものではありません。

連結業績ハイライト



	(億円)	FY07	FY08	前年度比	
				増減額	増減率
生命保険事業	経常収益	7,413	7,662	+249	+3.4%
	経常利益	390	325	▲65	▲16.7%
損害保険事業	経常収益	556	618	+62	+11.2%
	経常利益	28	21	▲6	▲22.7%
銀行事業	経常収益	259	333	+73	+28.5%
	経常利益	24	▲5	▲29	—
全社又は消去	経常収益	▲8	▲11	▲3	—
	経常利益	2	1	▲0	▲48.0%
SFHG連結	経常収益	8,221	8,603	+381	+4.6%
	経常利益	445	342	▲102	▲23.0%
	純利益	242	307	+64	+26.7%

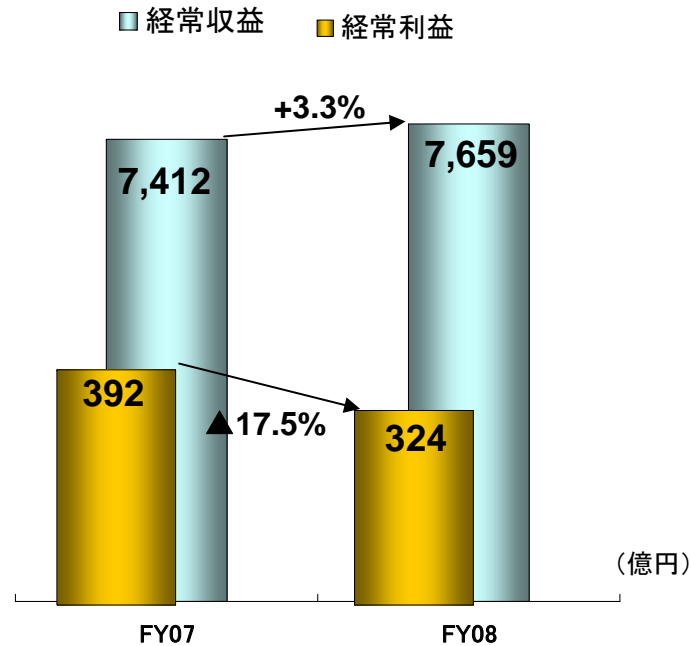
SFHG連結	(億円)	08年3月末		09年3月末	
		前年度末比			
		08年3月末	09年3月末	増減額	増減率
	総資産	49,774	53,136	+3,362	+6.8%
	純資産	2,616	2,048	▲567	▲21.7%

金額は単位未満切捨て、増減率は小数点第2位以下を四捨五入で表示

連結業績ハイライト

- 生命保険事業では、新契約高・保有契約高（個人保険＋個人年金保険）、保険料等収入ともに堅調に推移。資産運用状況の悪化などにより経常利益は減少。
- 損害保険事業では、自動車保険の新規契約獲得が好調だったことから経常収益は増加。一方、支払保険金の増加等により経常利益は減少。自動車保険の保有契約件数は2008年12月末に100万件を突破。
- 銀行事業では、業容の拡大にともなう運用資産残高の増加等により、経常収益が増加。一方、有価証券の減損処理を行ったこと等により、経常利益は減少。
- 連結ベースの経常収益は、前年度比4.6%増の8,603億円。経常利益は、有価証券評価損（減損処理額）を474億円計上し、前年度比102億円減少（▲23.0%）の342億円。当期純利益は、価格変動準備金の取り崩しを実施したため、前年度比64億円増加（+26.7%）の307億円。
- 連結純資産は前年度末比567億円減少の2,048億円、連結総資産は前年度末比3,362億円増加の5兆3,136億円。連結純資産の減少は、株式相場下落等の影響によるその他有価証券評価差額金の減少（前年度末比797億円減少⇒当年度末：▲48億円）が利益剰余金の増加額を上回ったことによる。

ソニー生命 業績ハイライト(単体)



【ソニー生命】

- ◆ 前年度比 増収減益(経常利益ベース)
- ◆ 新契約高は前年度比1.9%増加
- ◆ 保有契約高の堅調な推移により保険料等収入が増加
- ◆ 基礎利益は380億円
- ◆ 解約・失効率は前年度比0.67pt上昇の6.79%
- ◆ ソルベンシー・マージン比率は前年度末比312.6pt上昇し、2,060.5%

新契約高、保有契約高、解約・失効率は、個人保険と個人年金保険の合計。
解約・失効率は、復活契約を失効と相殺せずに算出。

金額は億円未満切捨て、増減率は小数点第2位以下を四捨五入で表示

(億円)	FY07	FY08	前年度比	
経常収益	7,412	7,659	+246	+3.3%
保険料等収入	6,484	6,620	+136	+2.1%
資産運用収益	874	987	+112	+12.9%
うち利息及び配当金収入	479	558	+78	+16.5%
うち金銭の信託運用益	147	-	▲147	▲100.0%
うち有価証券売却益	240	321	+80	+33.7%
経常費用	7,019	7,335	+315	+4.5%
保険金等支払金	2,411	2,747	+336	+14.0%
責任準備金等繰入額	2,862	2,190	▲671	▲23.5%
資産運用費用	698	1,337	+638	+91.4%
うち有価証券売却損	15	161	+145	+933.5%
うち有価証券評価損	66	318	+252	+376.3%
うち特別勘定資産運用損	483	722	+238	+49.5%
事業費	943	939	▲4	▲0.5%
経常利益	392	324	▲68	▲17.5%
当期純利益	185	337	+152	+82.5%

(億円)	08.3末	09.3末	前年度末比	
有価証券残高	23,889	28,196	+4,307	+18.0%
責任準備金残高	33,750	35,923	+2,172	+6.4%
純資産額	1,826	1,407	▲419	▲23.0%
その他有価証券評価差額金	827	40	▲787	▲95.1%
総資産額	36,597	38,109	+1,511	+4.1%
特別勘定資産	3,217	2,751	▲466	▲14.5%

ソニー生命 主要業績指標(単体)



(単位:億円)	FY07	FY08	前年度比
新契約高*1	38,025	38,737	+1.9%
新契約年換算保険料*1	634	616	▲2.8%
うち第三分野	133	134	+0.6%
保険料等収入	6,484	6,620	+2.1%
資産運用損益	175	▲349	-
基礎利益	235	380	+61.2%
逆ざや額	267	213	▲20.2%
平均予定利率	2.68%	2.59%	▲0.09pt
解約・失効率*1,*2	6.12%	6.79%	+0.67pt

(単位:億円)	08.3末	09.3末	前年度末比
保有契約高*1	314,973	325,176	+3.2%
保有契約年換算保険料*1	5,300	5,478	+3.4%
うち第三分野	1,228	1,266	+3.1%
ソルベンシー・マージン比率	1,747.9%	2,060.5%	+312.6pt
実質純資産額	6,120	5,326	▲13.0%

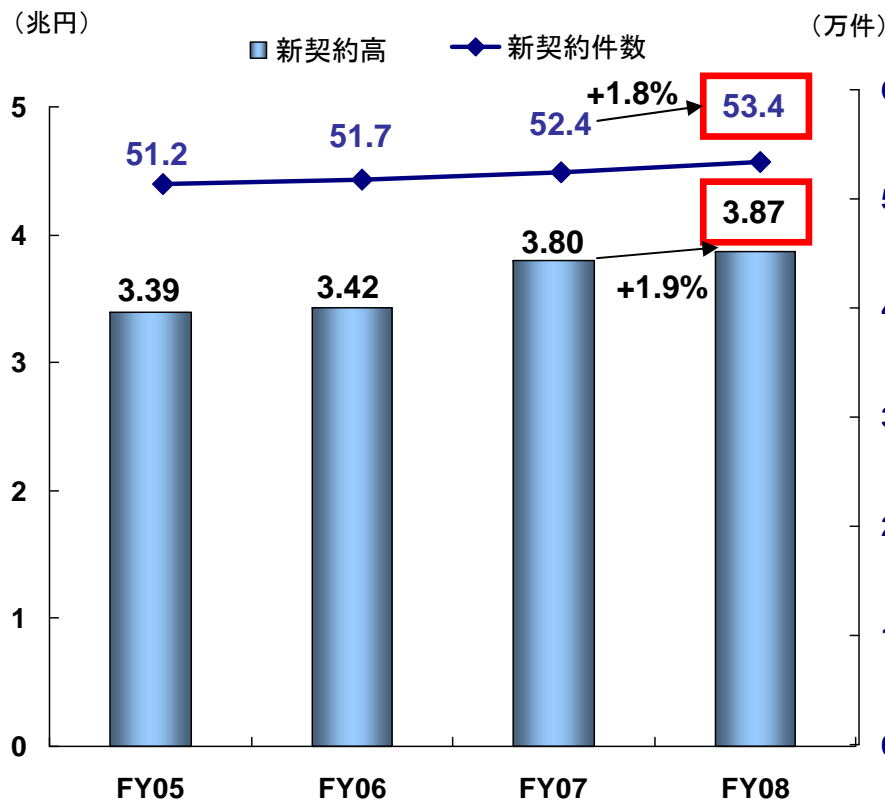
*1)新契約高、新契約年換算保険料、解約・失効率、保有契約高、保有契約年換算保険料は、個人保険と個人年金保険の合計。

*2)解約・失効率は、復活契約を失効と相殺せずに算出。

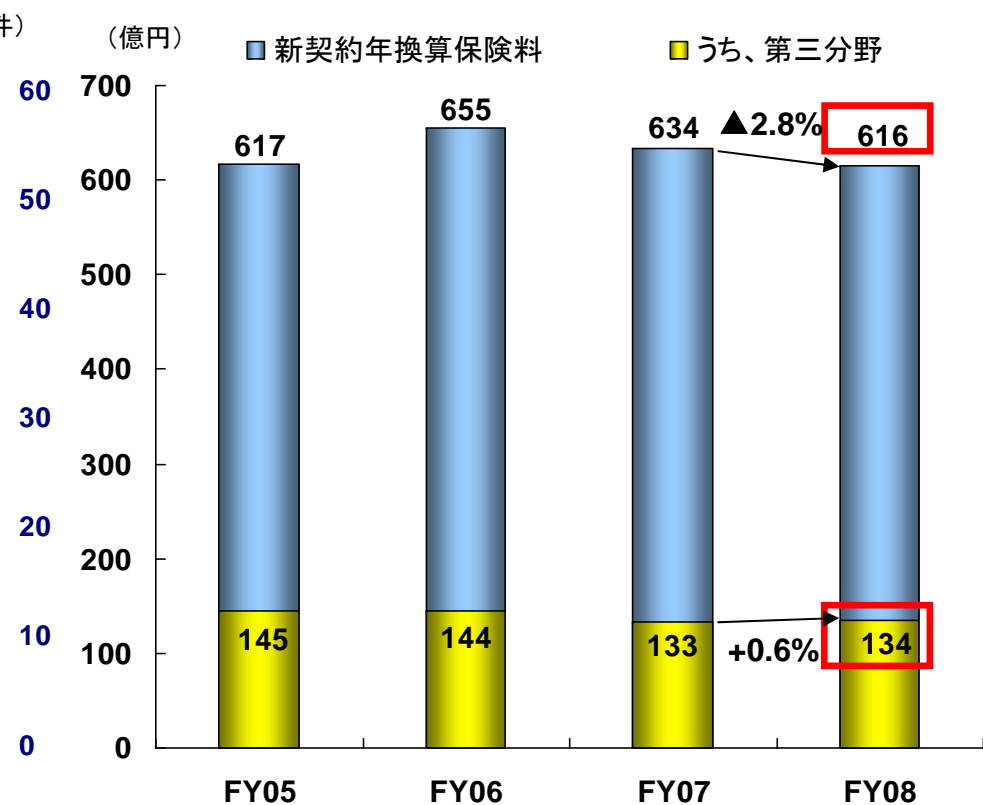
金額は億円未満切捨て
増減率は小数点第2位以下を四捨五入で表示

ソニー生命の業績(1)

新契約高(個人保険+個人年金保険)



新契約年換算保険料(個人保険+個人年金保険)

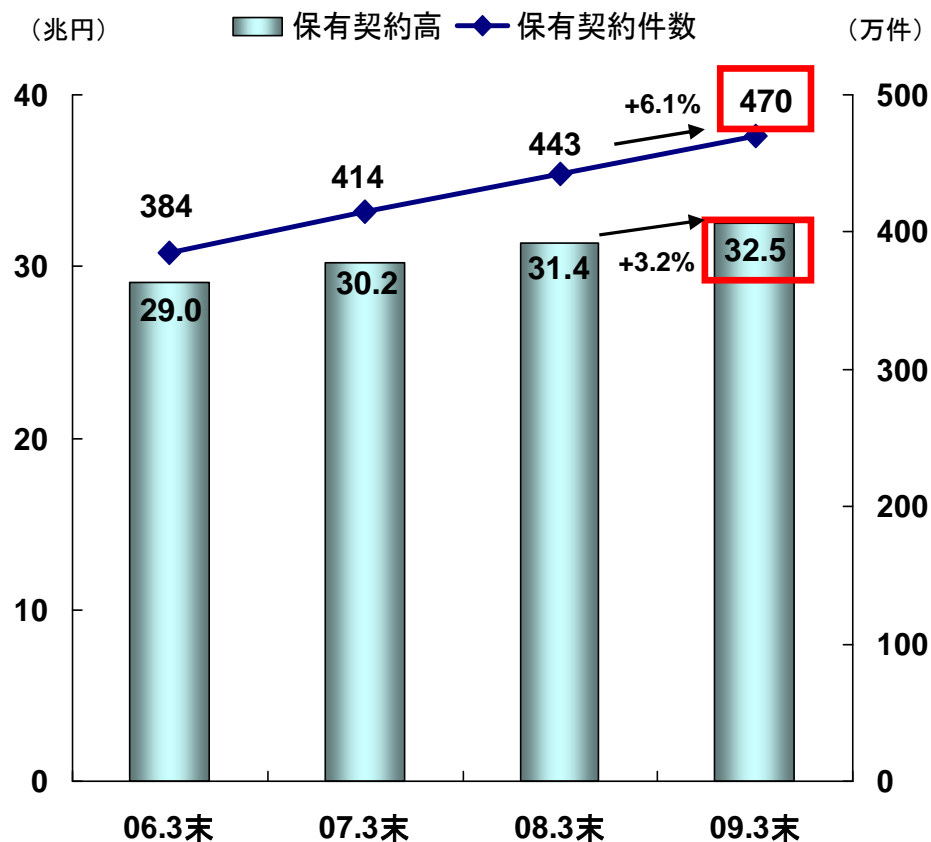


金額は百億円未満切捨て、件数は千件未満切捨て
増減率は小数点第2位以下を四捨五入で表示

金額は億円未満切捨て
増減率は小数点第2位以下を四捨五入で表示

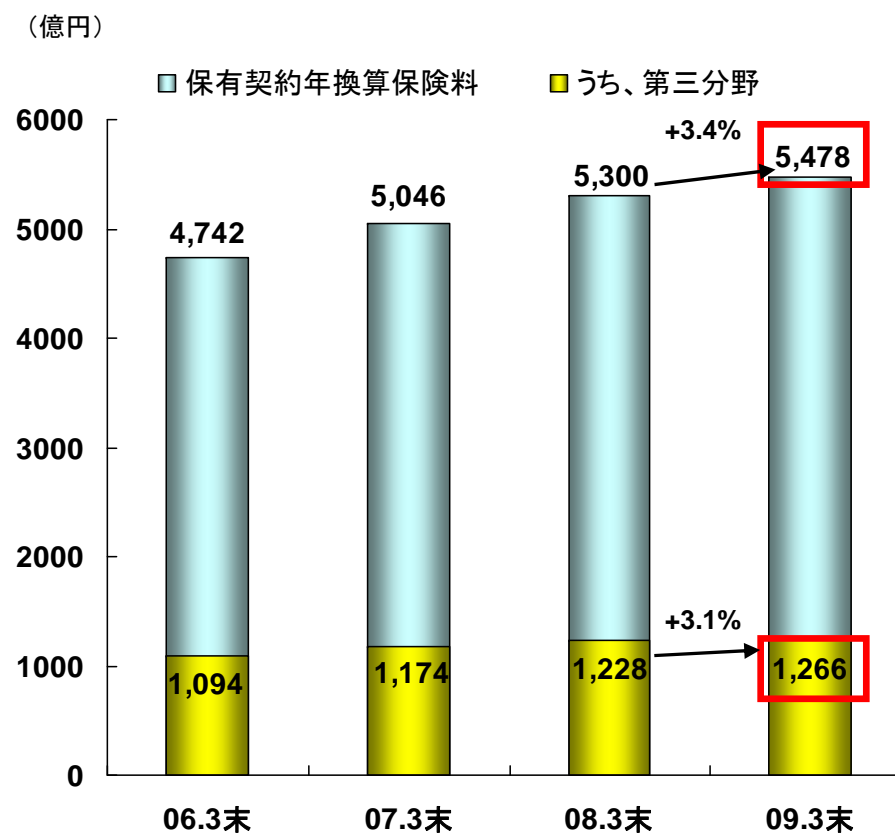
ソニー生命の業績(2)

保有契約高(個人保険+個人年金保険)



金額は千億円未満切捨て、件数は万件未満切捨て
増減率は小数点第2位以下を四捨五入で表示

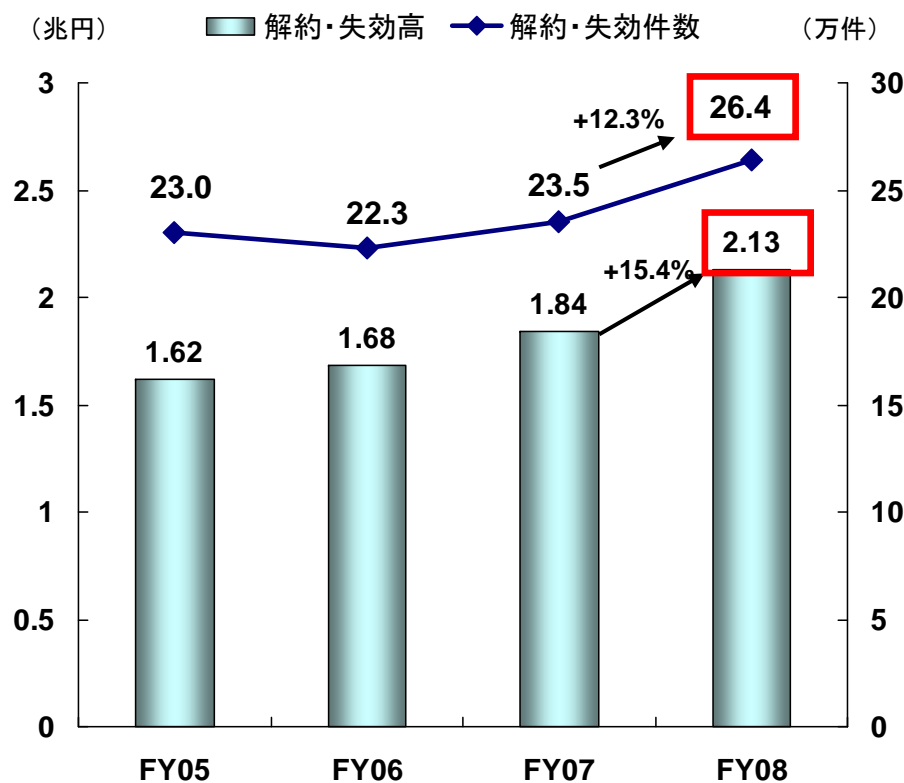
保有契約年換算保険料(個人保険+個人年金保険)



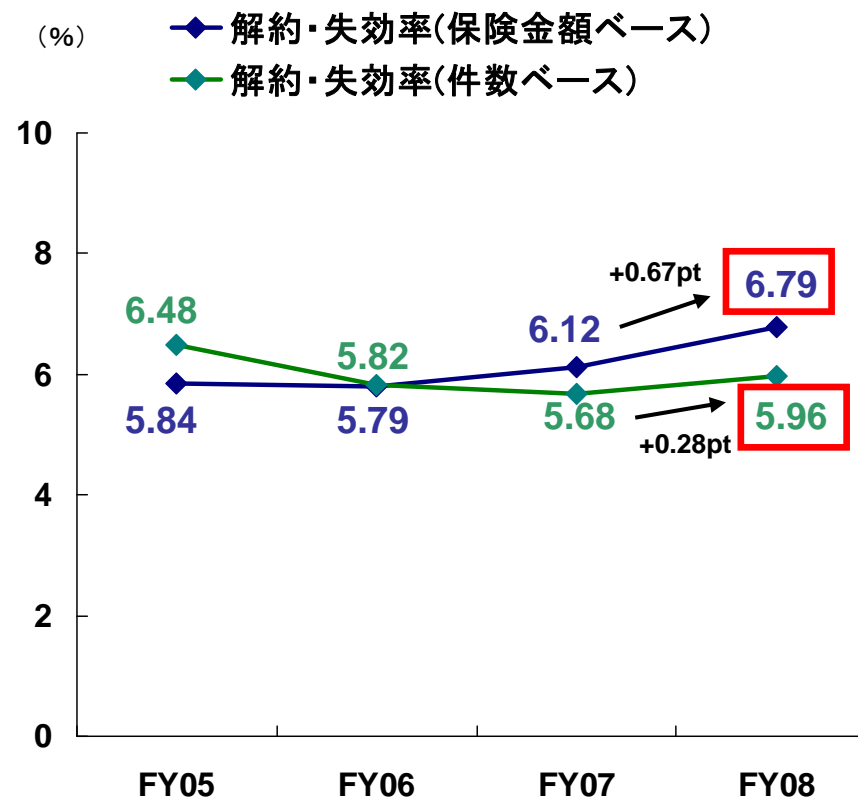
金額は億円未満切捨て
増減率は小数点第2位以下を四捨五入で表示

ソニー生命の業績(3)

解約・失効高* / 解約・失効件数*
(個人保険+個人年金保険)



解約・失効率* (個人保険+個人年金保険)

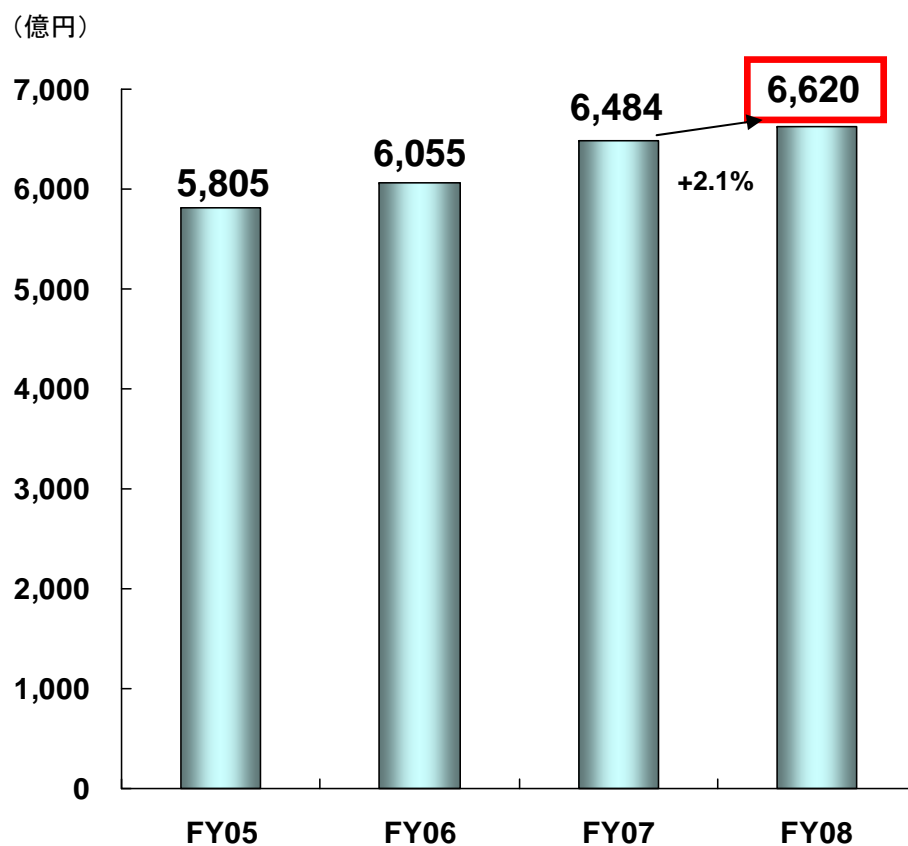


金額は百億円未満切捨て、件数は千件未満切捨て。増減率は小数点第2位以下を四捨五入で表示。

*解約・失効高、解約・失効件数、解約・失効率は、復活契約を失効と相殺せずに算出した数値です。

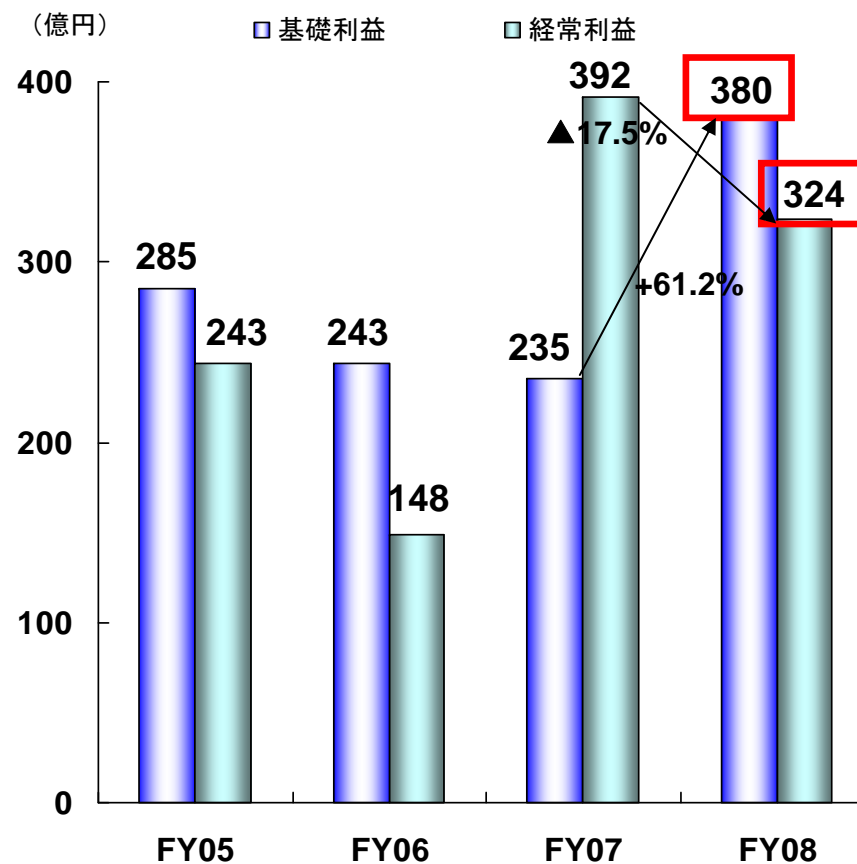
ソニー生命の業績(4)

保険料等収入



金額は億円未満切捨て
増減率は小数点第2位以下を四捨五入で表示

基礎利益と経常利益

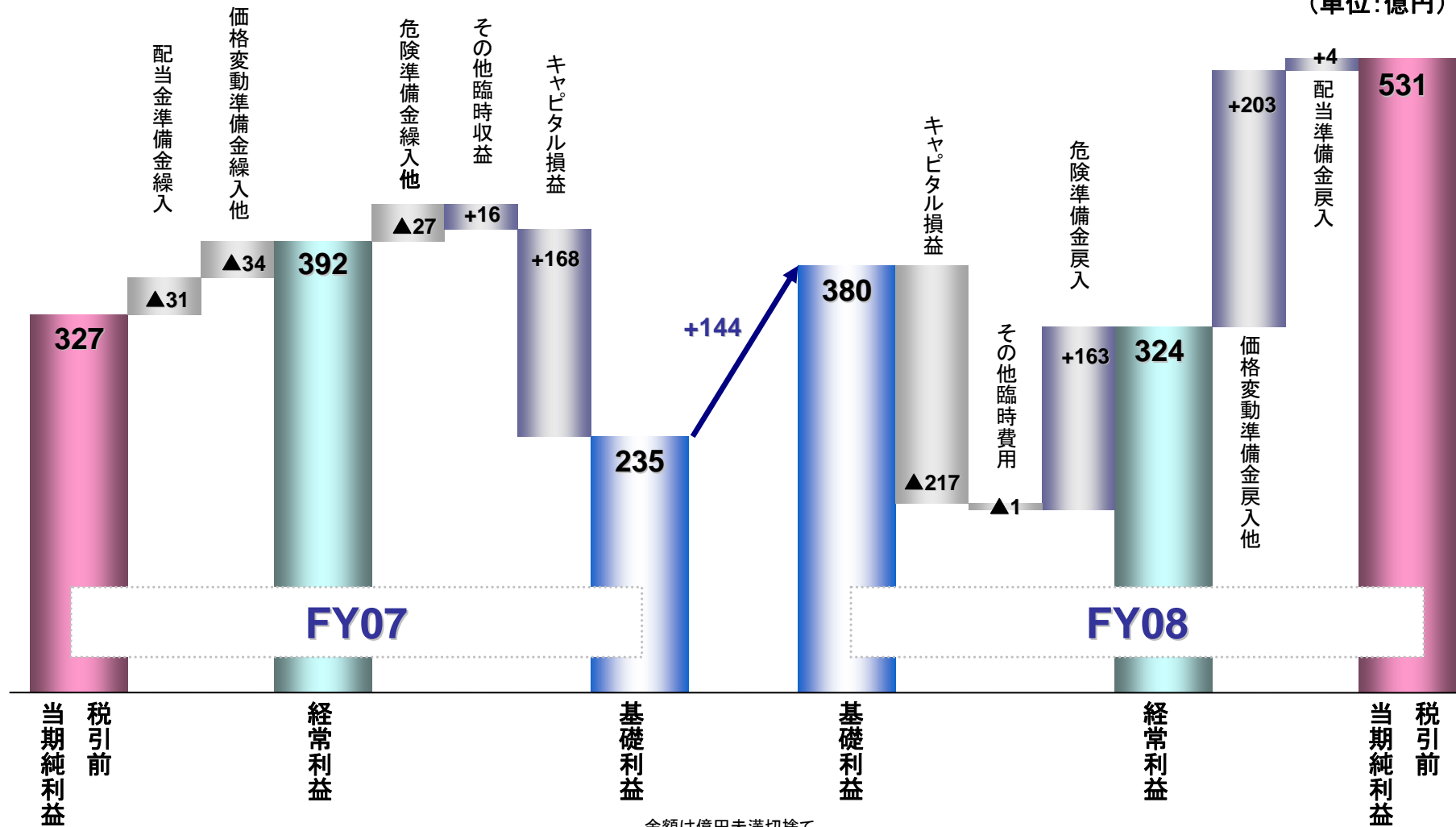


金額は億円未満切捨て
増減率は小数点第2位以下を四捨五入で表示

ソニー生命の業績(5)

利益の変動要因分析 (FY07 vs FY08)

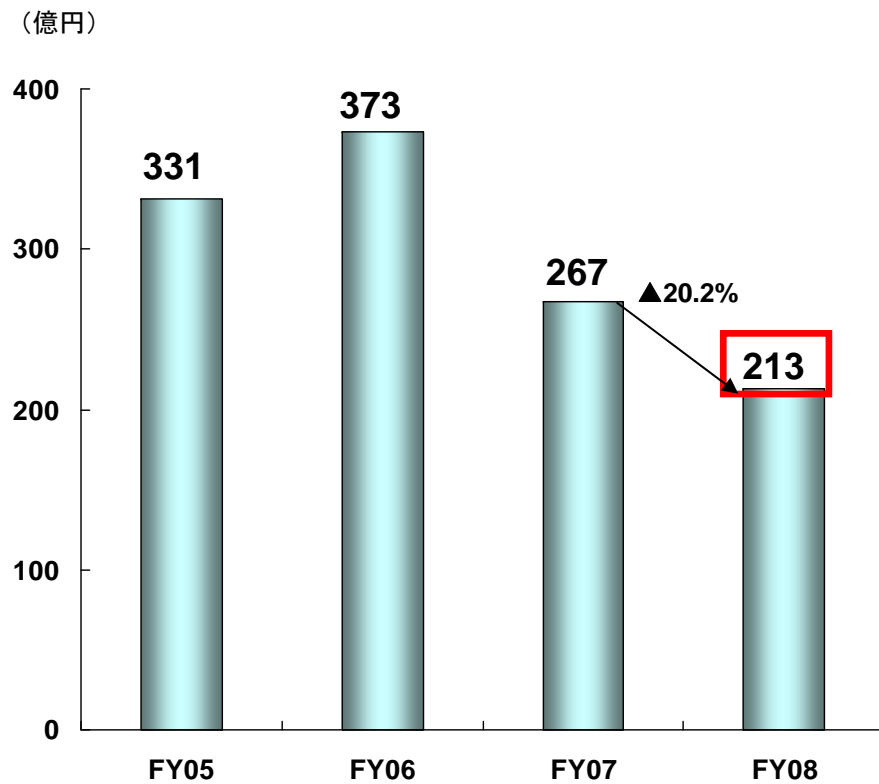
(単位: 億円)



金額は億円未満切捨て

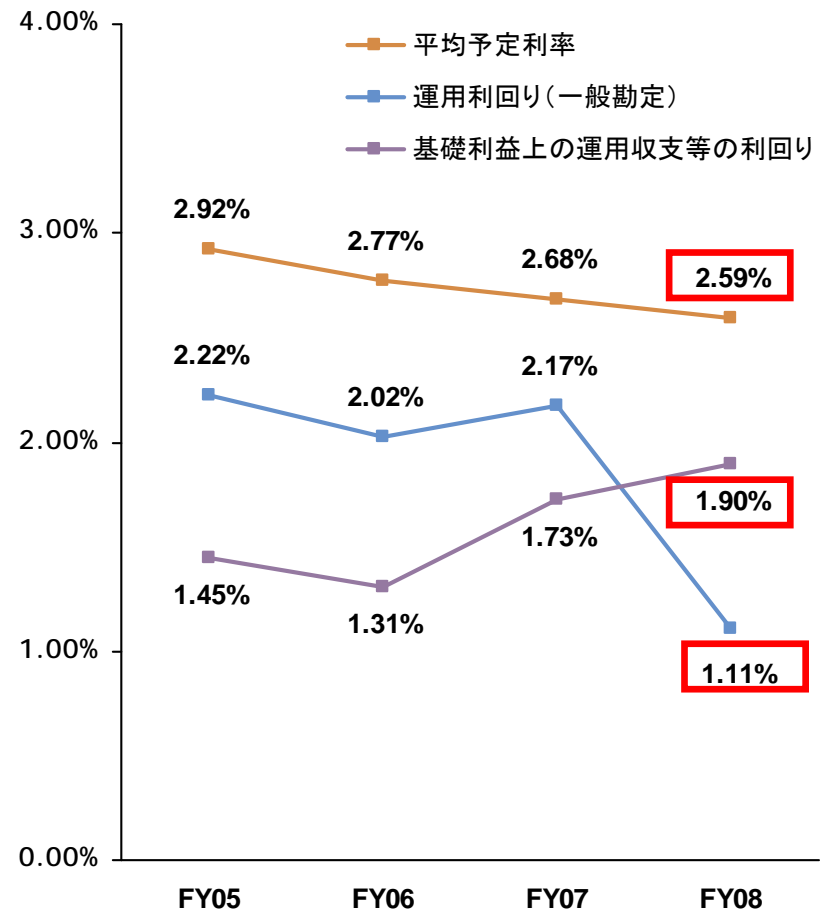
ソニー生命の業績(6)

逆ざや額



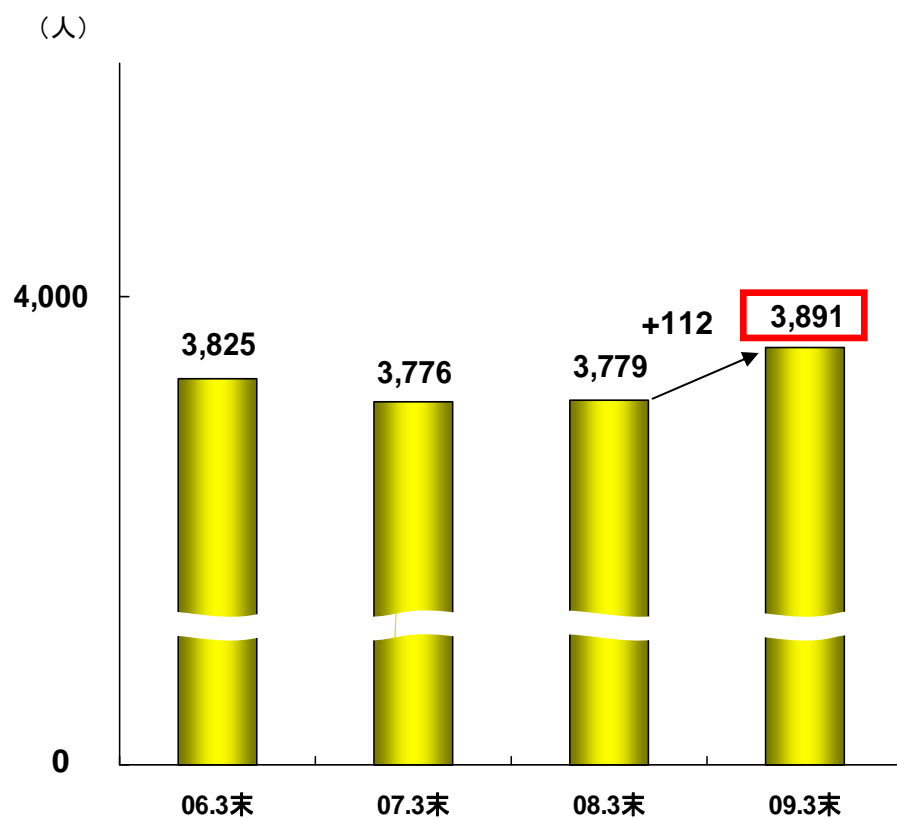
金額は億円未満切捨て
増減率は小数点第2位以下を四捨五入で表示

平均予定利率に対する基礎利益上の運用収支等の利回りと運用利回り(一般勘定)

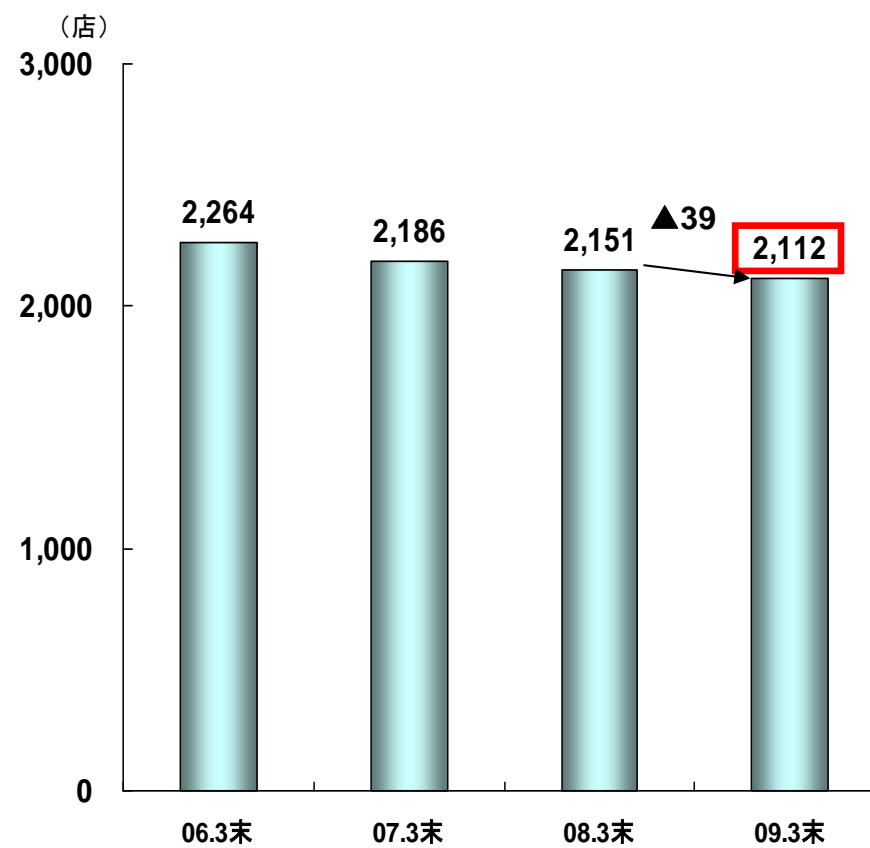


ソニー生命の業績(7)

ライフプランナー在籍数

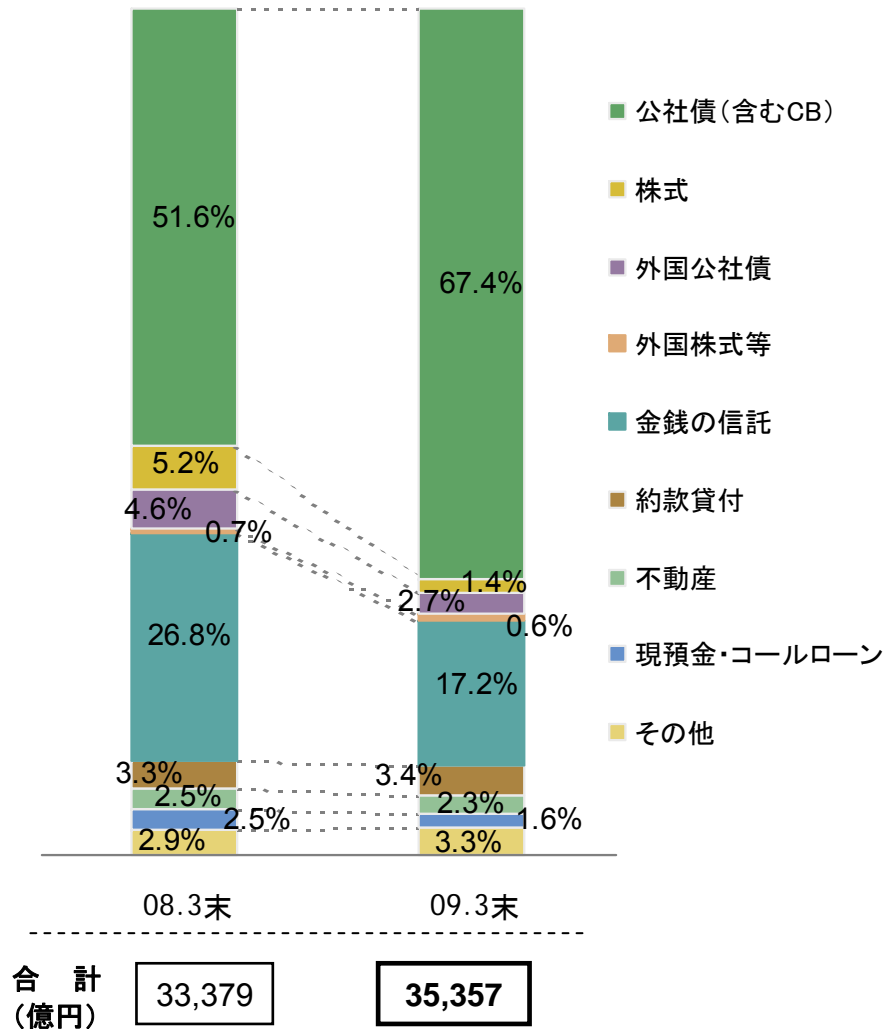


代理店数



ソニー生命の業績(8)

一般勘定資産の内訳



FY08資産運用のレビュー

<資産内容別>

- 国内公社債・・・超長期債を満期保有目的で積み上げ。転換社債は、売却・償還により残高減少
- 株式・・・株価下落と売却により、残高減少
- 外国証券・・・外国債券は、米国債などの売却により残高減少。外国株式は、すべて売却。
- オルタナティブ投資・・・不動産投資とPEF(プライベート・エクイティ・ファンド)は、ほぼ横ばい

<損益関連>

- 利息配当金収入(PL)・・・超長期債の積み上げにより、利息配当金収入が増加
- キャピタル損益(PL)・・・有価証券評価損の拡大により、悪化
- その他有価証券の差損益(BS)・・・株価の下落により、悪化

【参考】 一般勘定資産のうち、国内株式および転換社債の2009年3月末残高は以下のとおり。※()内数値は2008年3月末

国内株式: 613億円(2,062億円)
 うち金銭の信託に含まれる国内株式は104億円(333億円)
 一般勘定構成比は1.7%(6.2%)

転換社債: 2,981億円(4,270億円)
 うち金銭の信託に含まれる転換社債は968億円(1,394億円)
 一般勘定構成比は8.4%(12.8%)

ソニー生命の業績(9)

時価のあるその他有価証券の差損益

(単位:億円)

	08.3末	08.6末	08.9末	08.12末	09.3末
公社債	834	286	190	588	269
うちCB	92	84	▲195	▲226	▲212
株式	508	632	241	33	14
外国証券	▲95	▲58	▲121	▲61	▲36
その他証券	30	38	19	▲0	▲5
合計	1,278	898	330	560	242

金額は億円未満切捨て

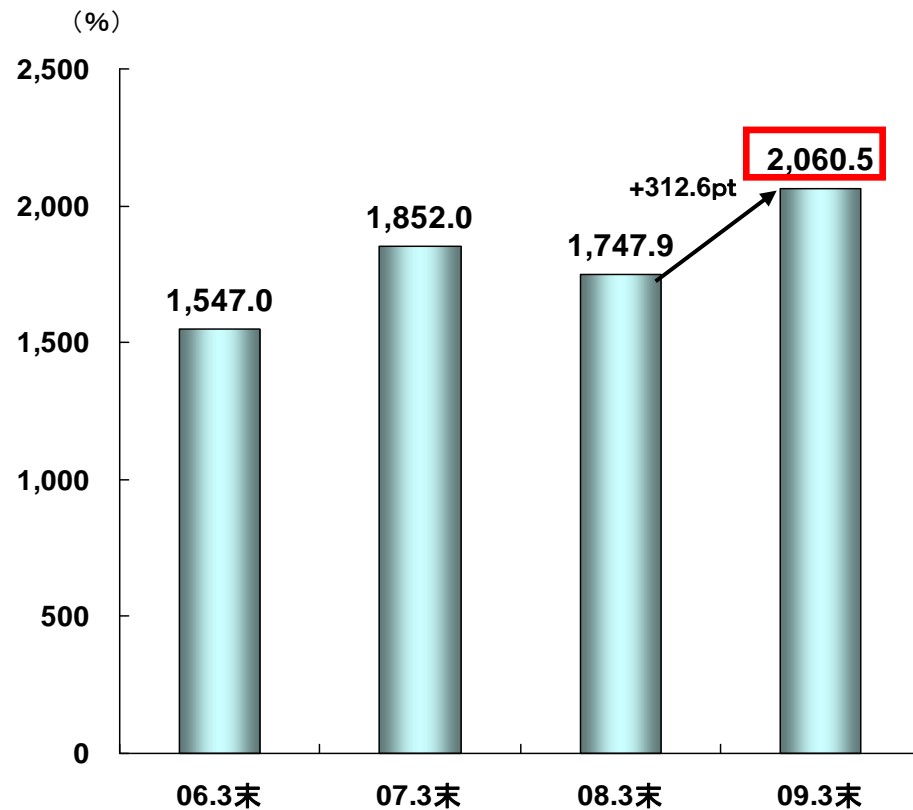
※金銭の信託に含まれているものも含む。

※2009年3月末の公社債269億円には、満期保有目的債券の含み益268億円は含まず。外国証券▲36億円には、満期保有目的債券の含み損1億円は含まず。

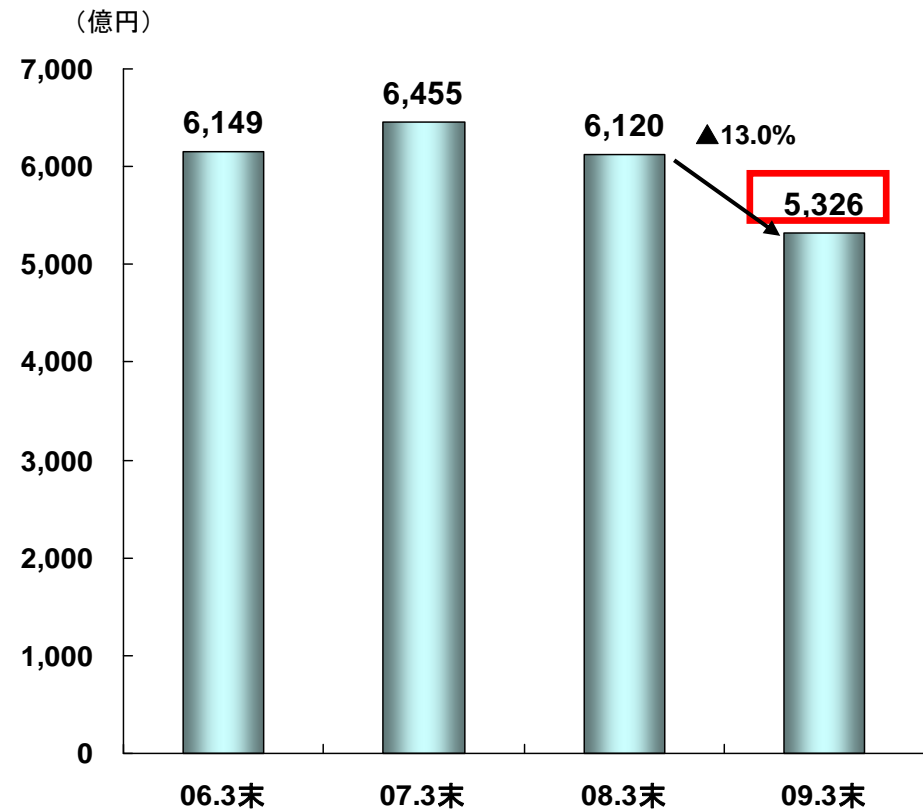
※2009年3月末時点でソニー生命が保有するCBの加重平均価格は84.9円、平均残存期間は3.6年(プット条項を行使した場合の平均残存期間は2.5年)。

ソニー生命の業績(10)

ソルベンシー・マージン比率

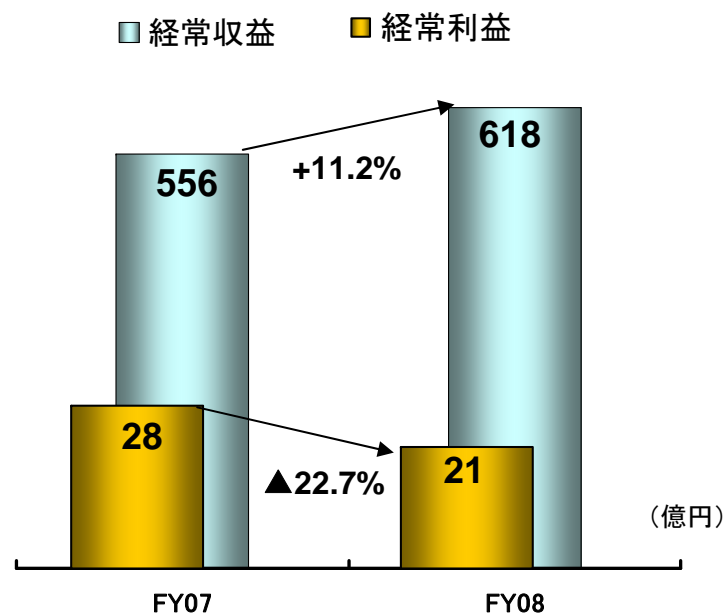


実質純資産



金額は億円未満切捨て
増減率は小数点第2位以下を四捨五入で表示

ソニー損保 業績ハイライト



【ソニー損保】

- ◆ 前年度比 増収減益
- ◆ 自動車保険の新規契約獲得が好調に推移、経常収益は前年度比11.2%増加の618億円
- ◆ 支払保険金の増加等により経常利益は22.7%減少の21億円
- ◆ 特別損失*の計上により、15億円の純損失

*無形固定資産(ソフトウェア仮勘定)の処分損

(億円)	FY07	FY08	前年度比	
			増減	増減率
経常収益	556	618	+62	+11.2%
保険引受収益	550	611	+61	+11.1%
資産運用収益	5	7	+1	+26.5%
経常費用	528	597	+68	+13.0%
保険引受費用	389	442	+52	+13.4%
資産運用費用	0	1	+1	+2,958.1%
営業費及び一般管理費	138	153	+14	+10.6%
経常利益	28	21	▲6	▲22.7%
当期純利益	21	▲15	▲37	—

(億円)	08.3末	09.3末	前年度末比	
			増減	増減率
責任準備金残高	427	507	+80	+18.9%
純資産額	153	136	▲17	▲11.1%
その他有価証券評価差額金	▲0	▲1	▲1	—
総資産額	786	866	+80	+10.2%

金額は億円未満切捨て、増減率は小数点第2位以下を四捨五入で表示

ソニー損保 主要業績指標



(単位: 億円)

	FY07	FY08	前年度比
元受正味保険料	546	608	+11.4%
正味収入保険料	550	611	+11.1%
正味支払保険金	262	299	+14.2%
保険引受利益	22	16	▲26.9%
正味損害率	53.5%	55.0%	+1.5pt
正味事業費率	26.7%	26.7%	±0.0pt
コンバインド・レシオ	80.3%	81.7%	+1.4pt

	08.3末	09.3末	前年度末比	
			増減数	増減率
保有契約件数	102万件	115万件	+12万件	+12.6%
ソルベンシー・マージン比率	1,073.9%	993.0%	▲80.9pt	

※正味事業費率＝保険引受に係る事業費÷正味収入保険料
 ※正味損害率＝(正味支払保険金＋損害調査費)÷正味収入保険料
 ※保有契約件数は、自動車保険とガン重点医療保険の合算値(万件未満切捨て)
 両方で正味収入保険料の99%を占める

金額は億円未満切捨て、増減率は小数点第2位以下を四捨五入で表示

ソニー損保 種目別保険引受の状況

元受正味保険料

	FY07	FY08	増減率
火災	273	379	+38.6%
海上	—	—	—
傷害	6,315	6,653	+5.4%
自動車	48,053	53,835	+12.0%
自賠償	—	—	—
合計	54,642	60,868	+11.4%

正味収入保険料

(単位:百万円)

	FY07	FY08	増減率
火災	16	18	+15.7%
海上	52	41	▲21.6%
傷害	6,501	6,932	+6.6%
自動車	47,845	53,619	+12.1%
自賠償	585	493	▲15.7%
合計	55,001	61,106	+11.1%

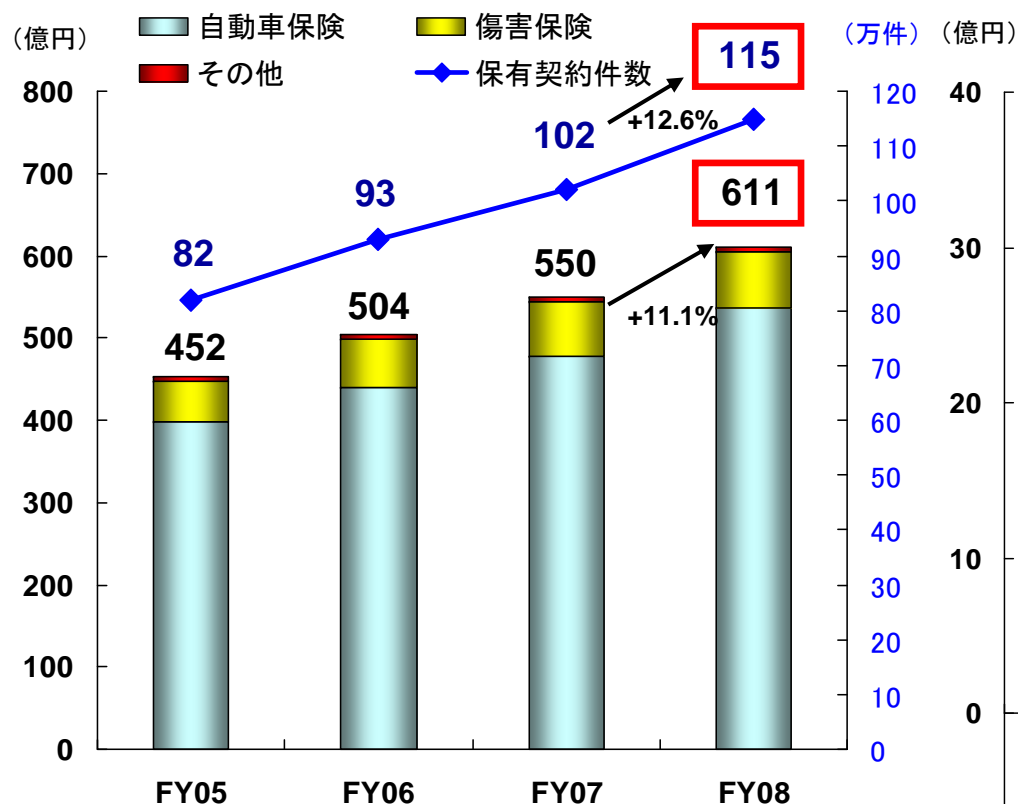
正味支払保険金

	FY07	FY08	増減率
火災	0	0	▲34.6%
海上	25	12	▲49.7%
傷害	1,205	1,368	+13.5%
自動車	24,546	28,088	+14.4%
自賠償	447	484	+8.1%
合計	26,225	29,952	+14.2%

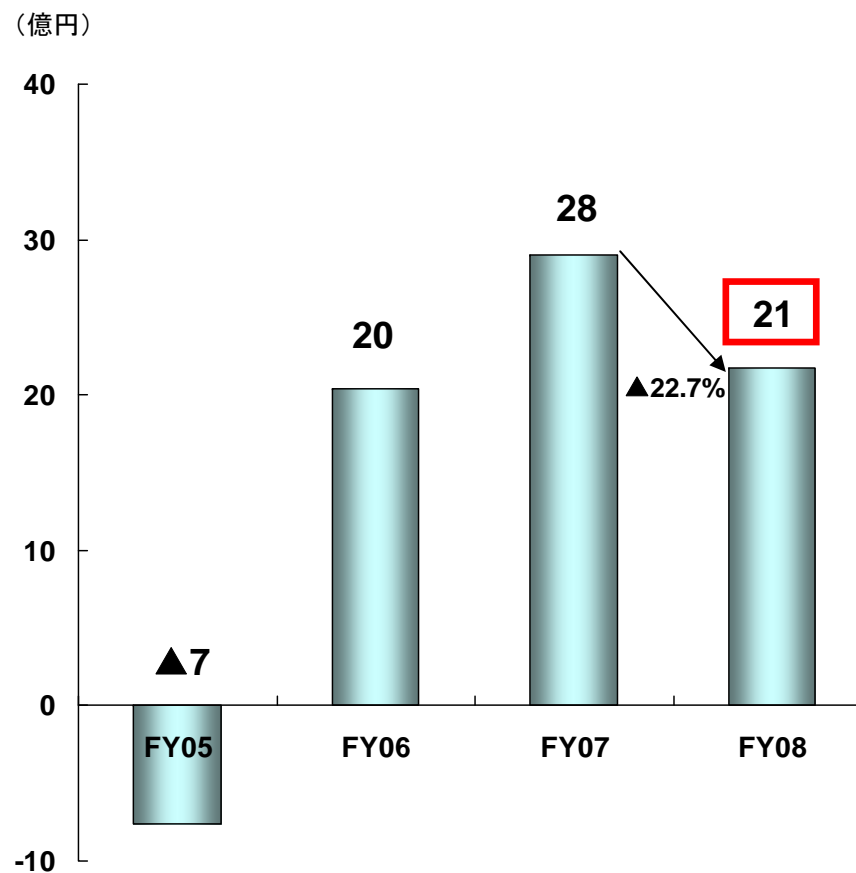
金額は百万円未満切捨て、増減率は小数点第2位以下を四捨五入で表示

ソニー損保の業績(1)

正味収入保険料と保有契約件数



経常利益(損失)



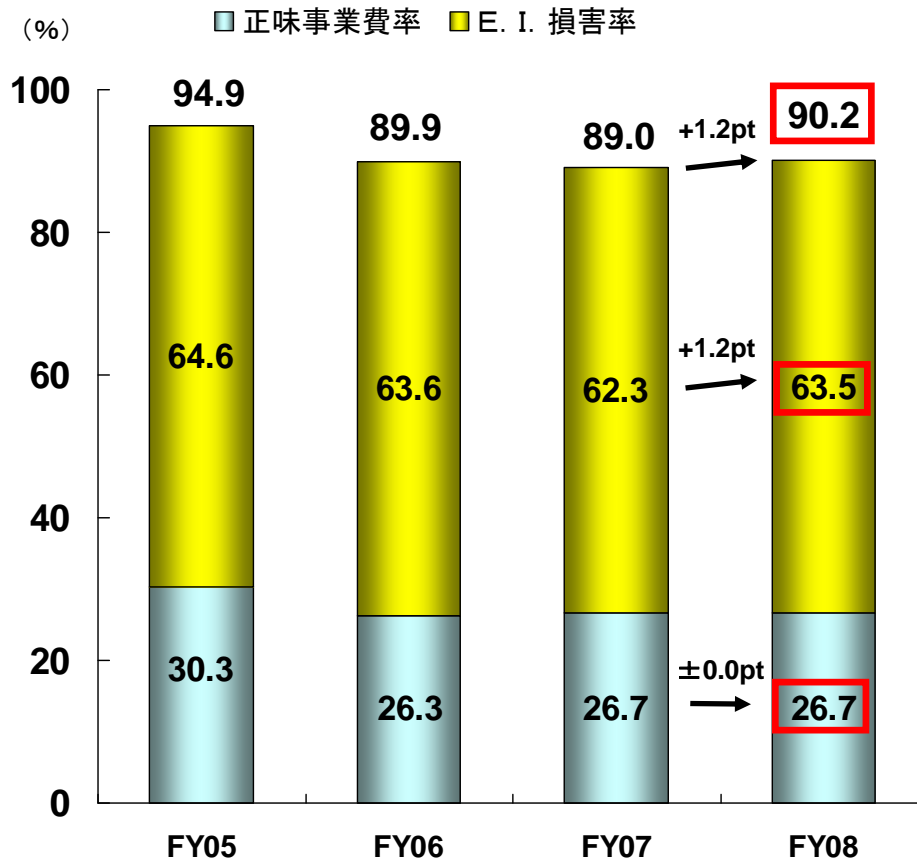
保有契約件数は、自動車保険とガン重点医療保険の合算値。両方で正味収入保険料の99%を占める。傷害保険のほとんどが、ガン重点医療保険である。

金額は億円未満切捨て、件数は万件未満切捨て

金額は億円未満切捨て、増減率は小数点第2位以下を四捨五入で表示

ソニー損保の業績(2)

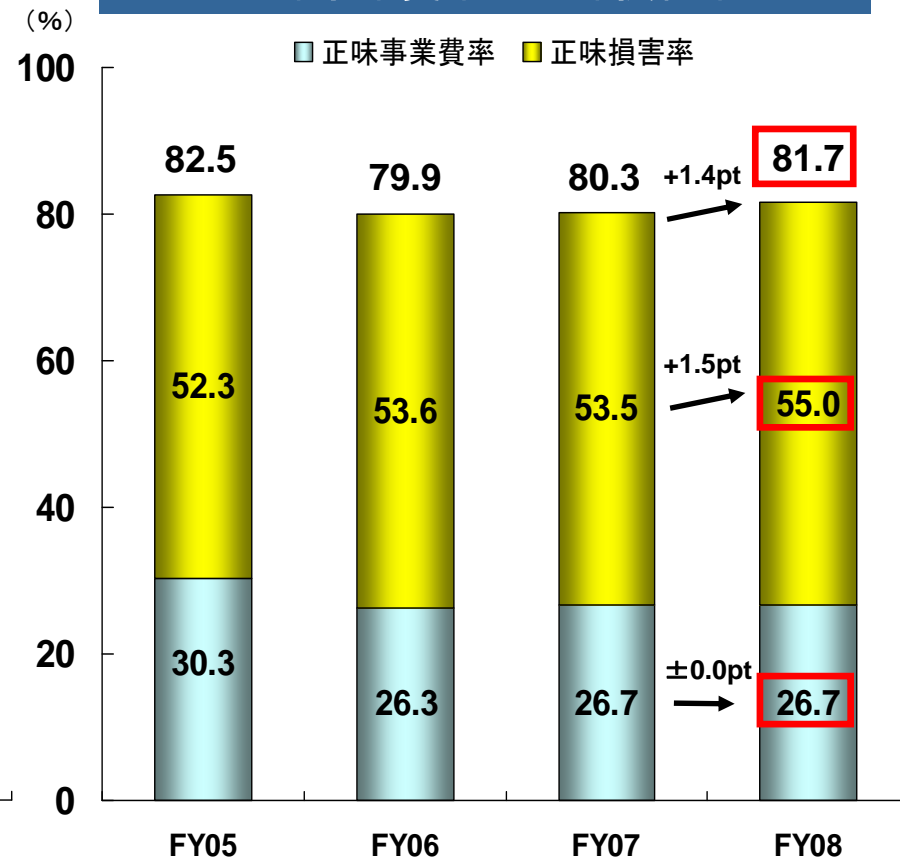
正味事業費率+E.I.損害率



正味事業費率=保険引受に係る事業費÷正味収入保険料
 E.I.損害率=(正味支払保険金+支払備金積増額+損害調査費)÷既経過保険料
 ※除く地震保険、自賠責保険

<参考>

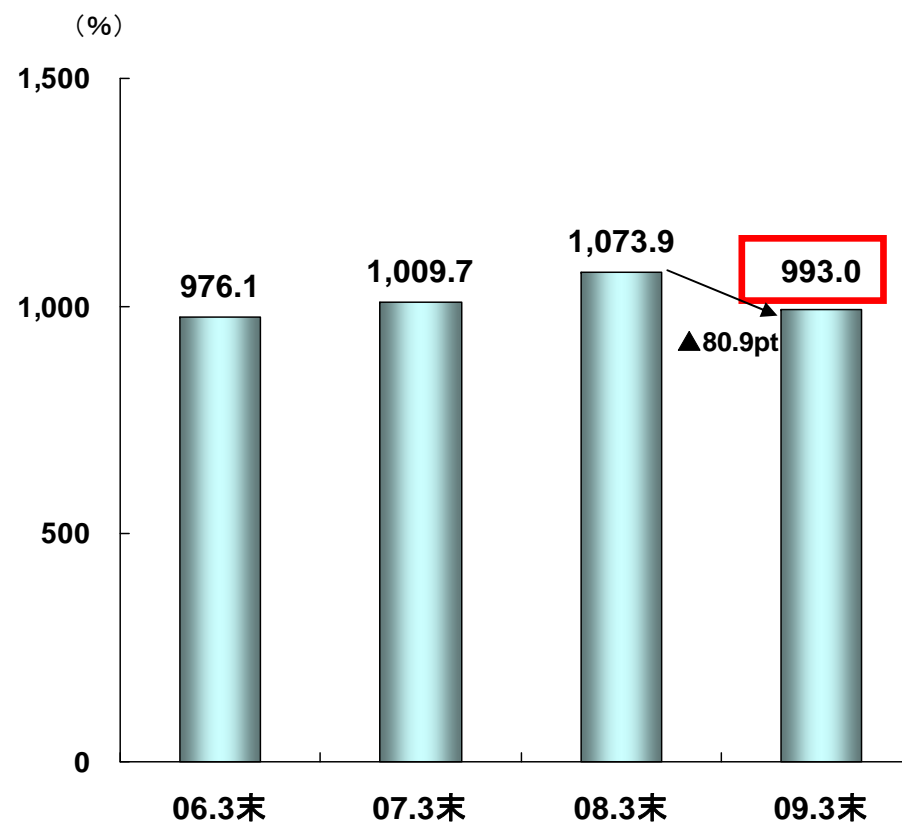
コンバインド・レシオの推移 (正味事業費率+正味損害率)



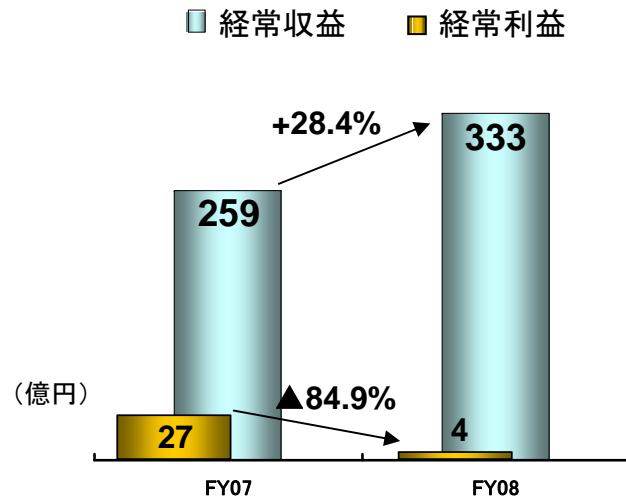
正味事業費率=保険引受に係る事業費÷正味収入保険料
 正味損害率=(正味支払保険金+損害調査費)÷正味収入保険料

ソニー損保の業績(3)

ソルベンシー・マージン比率



ソニー銀行 業績ハイライト(単体)



【ソニー銀行】

- ◆ 前年度比 増収減益
- ◆ 経常収益の増加要因
 - ・業容拡大にともなう運用資産残高の増加により、資金運用収益が増加
- ◆ 経常利益の減少要因
 - ・期末の有価証券時価の下落により、有価証券の減損処理を実施
- ◆ 当期純損失の計上要因
 - ・税効果会計による法人税等調整額の増加
- ◆ 預かり資産残高は前年度末比1,562億円増加して1兆4,036億円

(億円)	FY07	FY08	前年度比	
経常収益	259	333	+73	+28.4%
業務粗利益	109	108	▲0	▲0.8%
資金運用収支	51	66	+15	+30.2%
役務取引等収支	3	3	▲0	▲21.3%
その他業務収支	54	39	▲15	▲28.3%
営業経費	81	103	+21	+26.6%
経常利益	27	4	▲23	▲84.9%
当期純利益	44	▲7	▲52	—

(億円)	08.3末	09.3末	前年度末比	
有価証券残高	4,887	8,231	+3,343	+68.4%
貸出金残高	3,470	4,770	+1,300	+37.5%
預金残高	11,443	13,263	+1,819	+15.9%
純資産額	357	462	+105	+29.5%
その他有価証券評価差額金	▲90	▲96	▲6	-
総資産額	12,110	14,119	+2,009	+16.6%

金額は億円未満切捨て、増減率は小数点第2位以下を四捨五入で表示

ソニー銀行 主要業績指標(単体)



(単位:億円)	FY07	FY08	前年度比	
業務粗利益	109	108	▲0	▲0.8%
資金運用収支	51	66	+15	+30.2%
役務取引等収支	3	3	▲0	▲21.3%
その他業務収支	54	39	▲15	▲28.3%
業務純益	28	5	▲22	▲81.3%

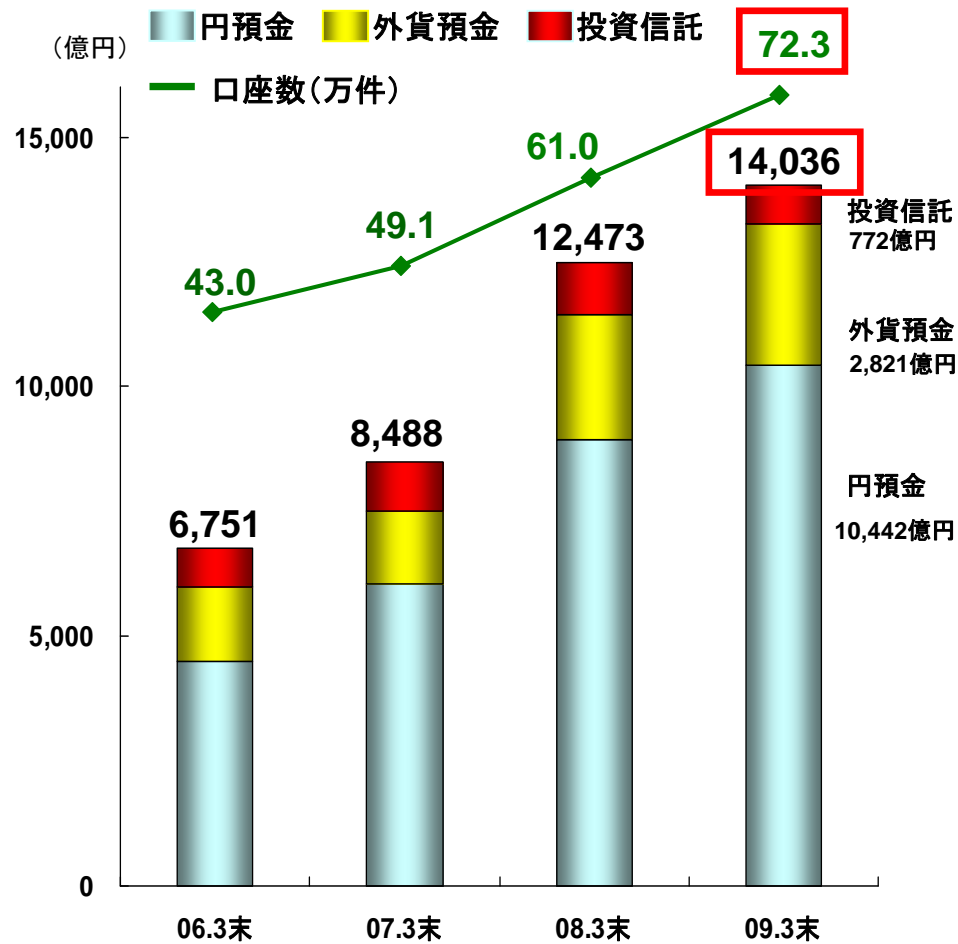
(単位:億円)	08.3末	09.3末	前年度末比	
			増減額・数	増減率
預かり資産残高	12,473	14,036	+1,562	+12.5%
預金	11,443	13,263	+1,819	+15.9%
円預金	8,926	10,442	+1,515	+17.0%
外貨預金	2,517	2,821	+303	+12.1%
投資信託	1,029	772	▲256	▲24.9%
貸出金残高	3,470	4,770	+1,300	+37.5%
住宅ローン	3,388	4,683	+1,294	+38.2%
その他	81	87	+5	+7.3%
口座数	61.0万件	72.3万件	+11.3万件	+18.6%
自己資本比率(国内基準)*	9.15%	13.37%	+ 4.22pt	

* 平成18年金融庁告示第19号「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」に基づき算出しています。
 なお、平成21年3月期より「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)の特例(平成20年金融庁告示第79号)」を適用しております。

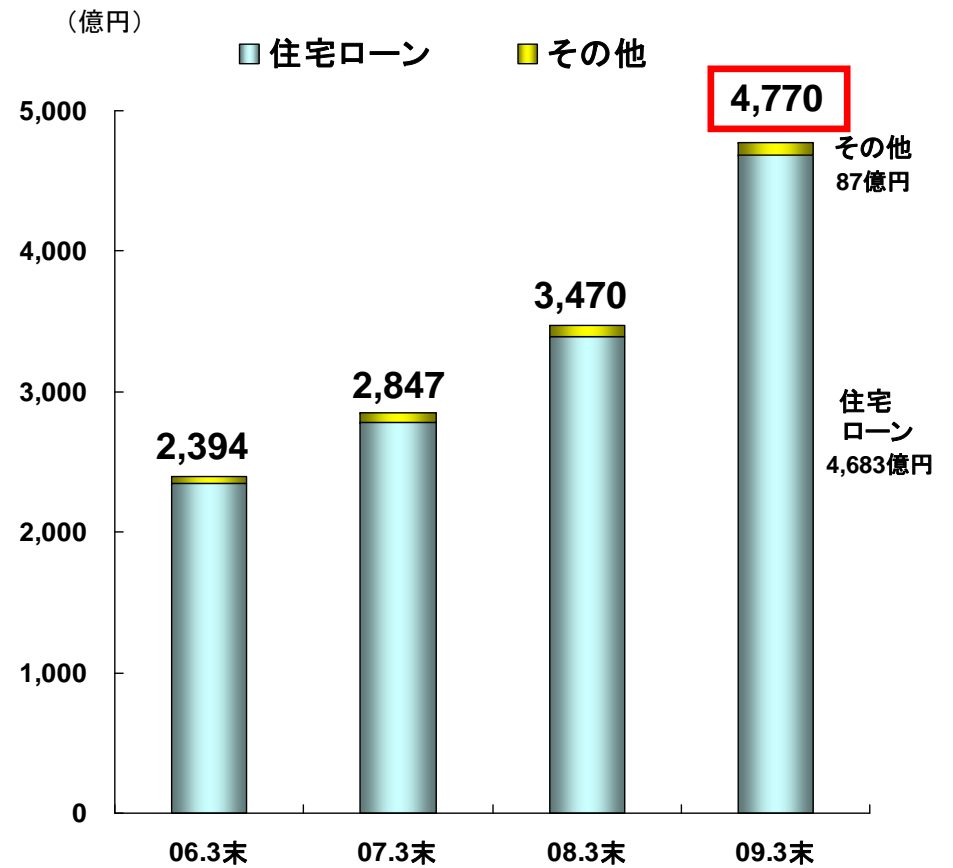
金額は億円未満切捨て、増減率は小数点第2位以下を四捨五入で表示

ソニー銀行の業績(1)

預かり資産残高(預金+投資信託)および口座数



貸出金残高

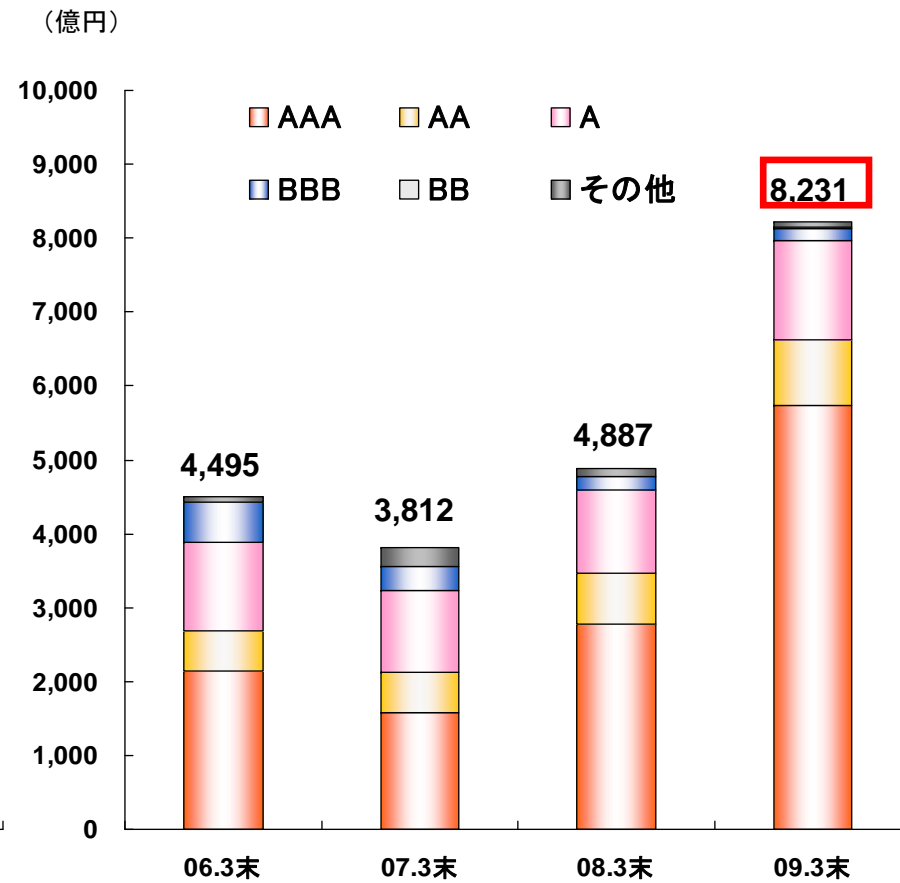
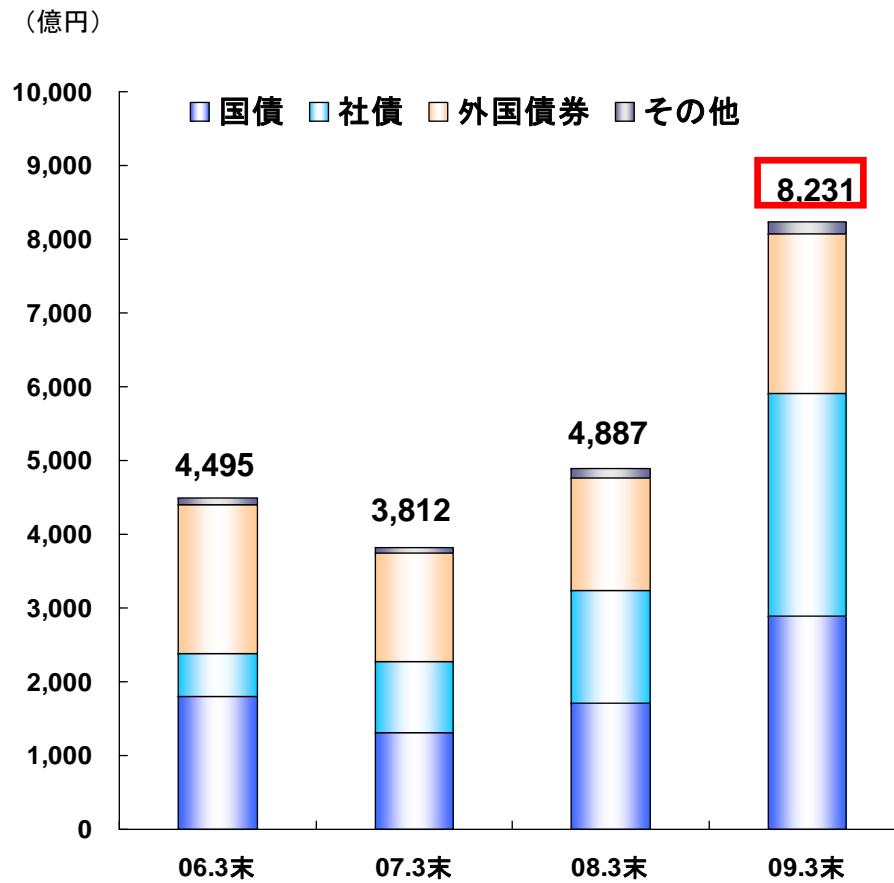


金額は億円未満切捨て

ソニー銀行の業績(2)

有価証券残高の推移

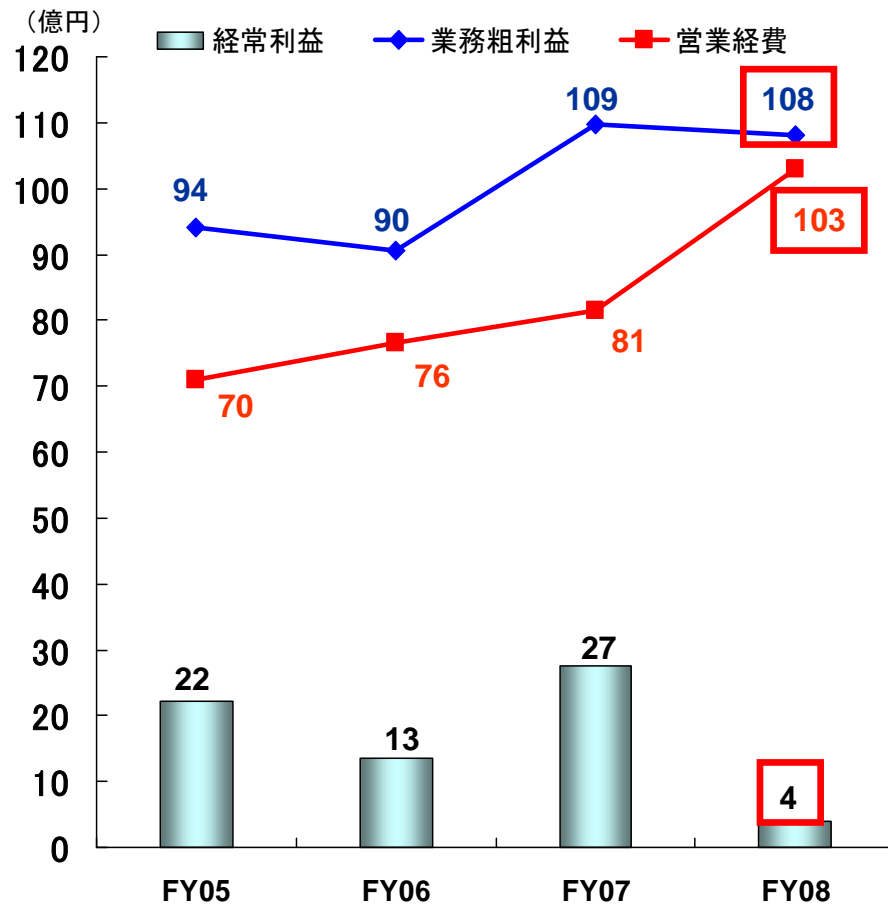
格付別の有価証券残高の推移



金額は億円未満切捨て

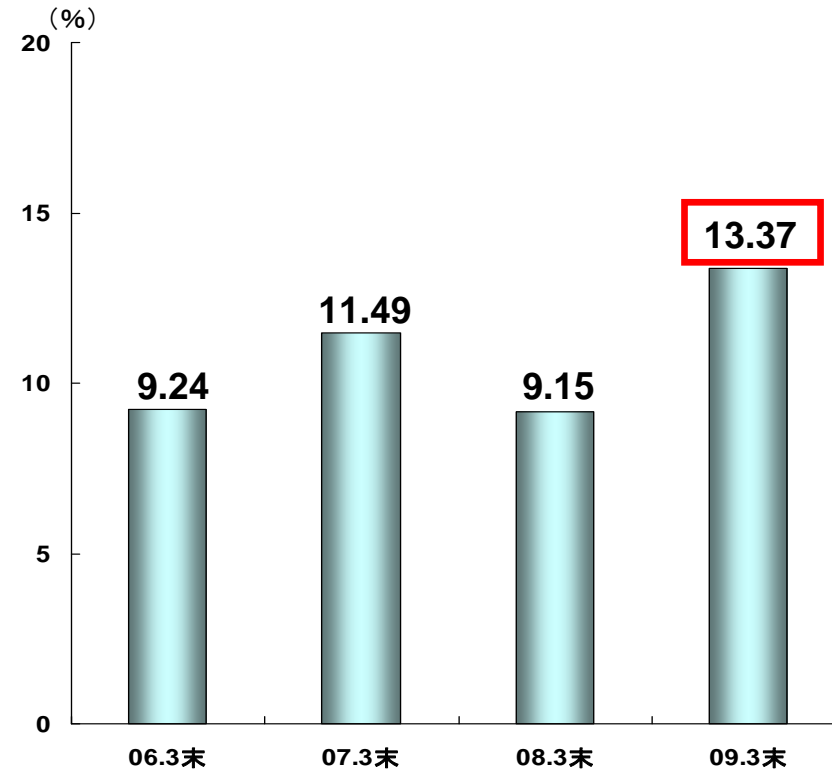
ソニー銀行の業績(3)

業務粗利益・営業経費・経常利益



金額は億円未満切捨て

自己資本比率(国内基準)の推移



※ソニーフィナンシャルホールディングスを引き受け先とする増資を、2008年度で120億円、実施いたしております。

※平成18年金融庁告示第19号「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準」に基づき算出しています。なお、平成21年3月期より「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)の特例(平成20年金融庁告示第79号)」を適用しております。

FY09連結業績予想

(単位: 億円 / 実績値の金額は億円未満切捨て、増減率は四捨五入で表示)

	FY08	FY09 (中間期予想)	FY09 (通期予想)	増減率 FY08 vs FY09(通期)
連結経常収益	8,603	4,370	9,000	+ 4.6%
うち生命保険事業	7,662	3,921	8,087	+ 5.5%
うち損害保険事業	618	329	653	+ 5.5%
うち銀行事業	333	127	261	▲ 21.8%
連結経常利益	342	200	460	+ 34.3%
うち生命保険事業	325	198	435	+ 33.7%
うち損害保険事業	21	4	12	▲ 44.9%
うち銀行事業	▲ 5	3	13	—
連結当期純利益	307	100	240	▲ 21.9%

■生命保険事業

保有契約高が堅調に推移し、保険料収入増加により増収を見込む。資産運用損益の改善により経常増益を見込む。

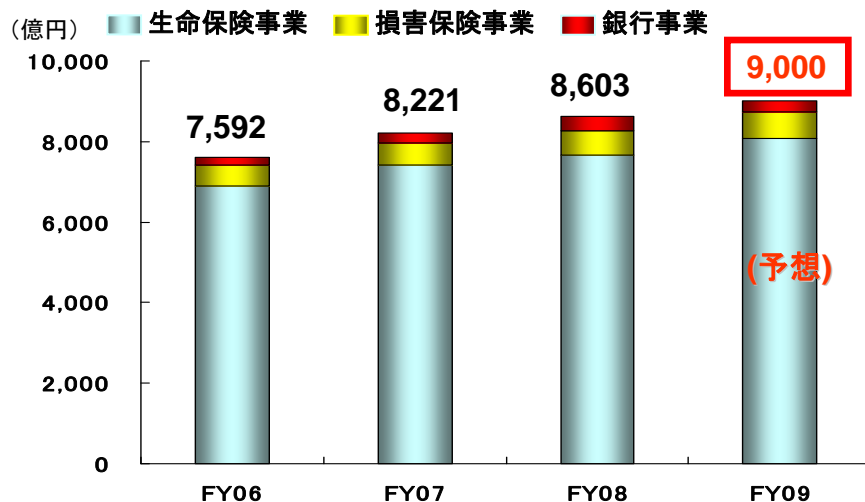
■損害保険事業

業容は主力の自動車保険を中心に引き続き順調に拡大すると予想し増収を見込む。一方、損害率が上昇する見込みであること、および事業費率もシステム関連費用等の増加により上昇する前提であることなどから、経常減益を見込む。

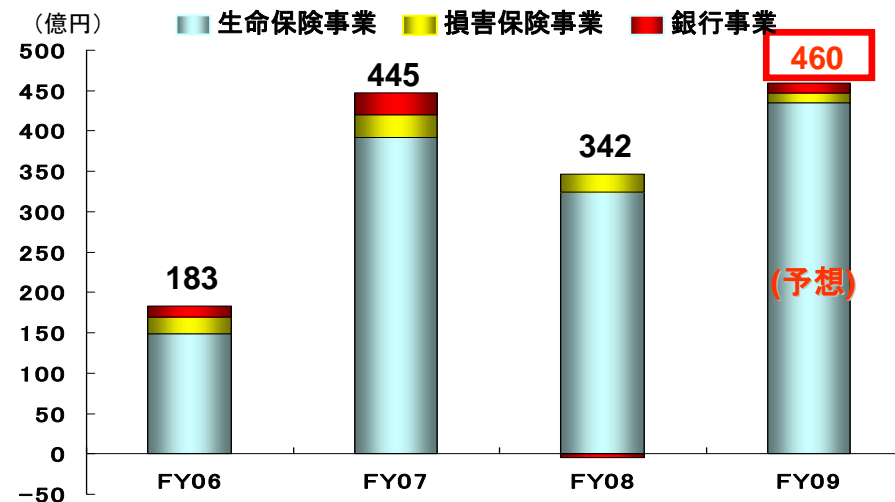
■銀行事業

業容は預金、貸出金ともに残高が拡大するものの、経常収益は世界的な利下げに伴う資金運用収益の減少により、前年度比減収を見込む。一方で、資金調達費用も減少することにより、業務粗利益は安定的に増加すると見ており、結果として経常増益を見込む。

連結経常収益



連結経常利益



補足資料

ソニー生命の純資産(指標別)の明細

純資産(BS上)・実質純資産・ソルベンシー・マージン

(単位:億円)

	①純資産(BS上)		②実質純資産		③ソルベンシー・マージン		備考
	08.3末	09.3末	08.3末	09.3末	08.3末	09.3末	
株主資本合計	1,014	1,381	1,014	1,381	944	1,311	③社外流出予定額控除後
その他有価証券評価差額金	827	40	827	40	—	—	
その他有価証券の含み損益	—	—	—	—	1,167	176	③税引前の90%
土地再評価差額金	▲14	▲14	▲14	▲14	—	—	
価格変動準備金	—	—	240	36	240	36	
危険準備金	—	—	618	454	618	454	
一般貸倒引当金	—	—	—	—	0	0	
土地の含み損益	—	—	68	65	51	48	②税引前(再評価後) ③税引前(再評価前)の85%
全期チルメル式責任準備金 相当額超過額	—	—	2,873	3,022	2,873	3,022	
配当準備金未割当部分	—	—	23	3	23	3	
将来利益	—	—	—	—	7	—	
税効果相当額	—	—	—	—	113	257	
満期保有債券の含み損益	—	—	—	267	—	—	②税引前
その他有価証券に係る 繰延税金負債	—	—	469	69	—	—	
合計	1,826	1,407	6,120	5,326	6,040	5,313	

金額は億円未満切捨て

ソニー生命の減損の資産内容別明細

有価証券の減損の資産内容別明細

(単位:億円)

	FY07 (年度累計)	FY08				FY08 (年度累計)
		FY08.1Q (四半期)	FY08.2Q (四半期)	FY08.3Q (四半期)	FY08.4Q (四半期)	
公社債	1	3	2	50	201	257
(うちCB)	1	3	2	50	201	257
株式	97	4	27	137	6	175
外国証券	—	—	3	5	2	11
(うち公社債)	—	—	3	5	2	11
(うち株式等)	—	—	—	—	—	—
その他の証券	—	—	—	—	3	3
合計	98	7	33	193	214	449

注)ソニー生命では、四半期における有価証券の評価方法は、切放し法を採用しております。

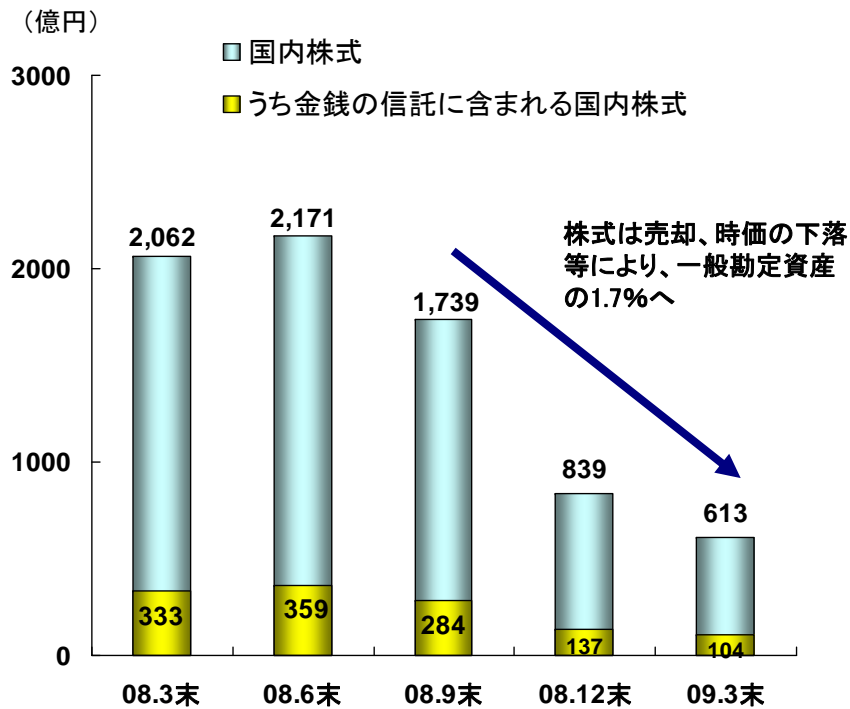
原則として、時価が取得原価に比べて30%以上下落した銘柄については減損処理を行うこととしております。

金額は億円未満切捨て

ソニー生命のポートフォリオの変化(1)

■FY08において、エクイティ性資産(株式および転換社債(CB))を圧縮

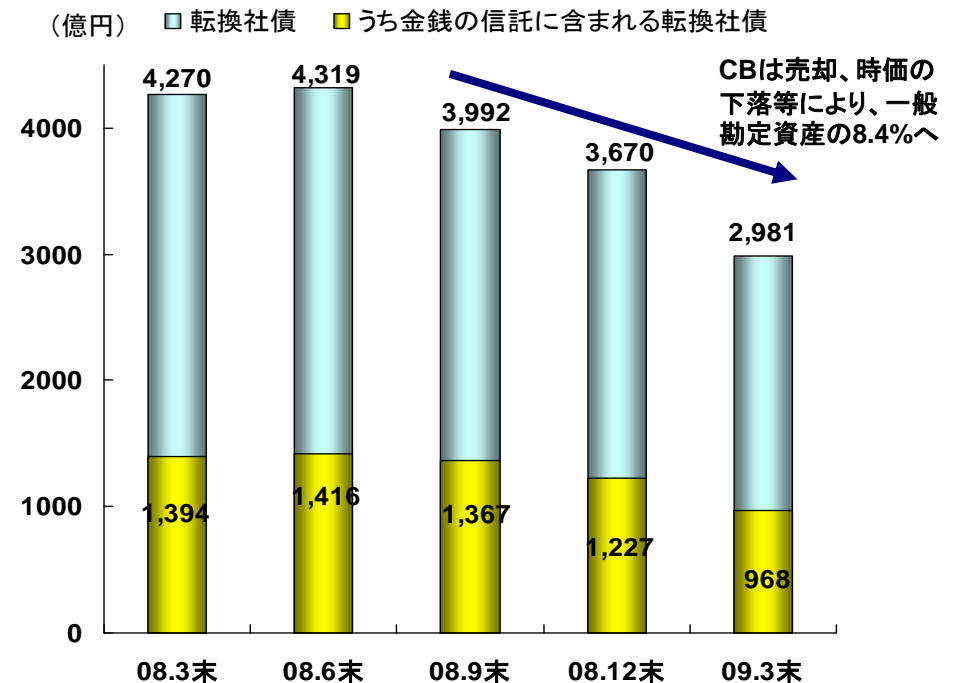
一般勘定資産における株式の残高



FY08	1Q	2Q	3Q	4Q
減損	4	27	137	6
うち金銭の信託分	0	8	33	1

金額は億円未満切捨て。減損額は、各四半期(3ヶ月)単位。

一般勘定資産における転換社債(CB)の残高



FY08	1Q	2Q	3Q	4Q
減損	3	2	50	201
うち金銭の信託分	1	—	16	63

金額は億円未満切捨て。減損額は、各四半期(3ヶ月)単位。

ソニー生命のポートフォリオの変化(2)

有価証券の時価情報

- 過去1年間で、その他有価証券の中のエクイティ性資産(株式およびCB)は圧縮。満期保有目的の超長期債を積み上げ
- 債券のDurationは8.7年から13.6年へ長期化
- 売買目的有価証券の残高も減少

●売買目的有価証券を除く有価証券の時価情報のうち、時価のあるもの(金銭の信託を含む)

(単位:億円)

区 分	08.3末			08.6末			08.9末			08.12末			09.3末		
	帳簿 価額	時 価	差損益	帳簿 価額	時 価	差損益	帳簿 価額	時 価	差損益	帳簿 価額	時 価	差損益	帳簿 価額	時 価	差損益
満期保有目的の債券	-	-	-	137	140	2	2,651	2,680	29	7,620	8,316	695	13,990	14,257	267
その他有価証券	27,249	28,528	1,278	28,060	28,959	898	26,051	26,381	330	20,427	20,987	560	16,755	16,997	242
公社債	23,799	24,634	834	24,625	24,912	286	22,685	22,875	190	18,671	19,259	588	15,469	15,739	269
(うち転換社債)	3,809	3,902	92	3,873	3,958	84	3,822	3,627	▲ 195	3,596	3,369	▲ 226	2,977	2,765	▲ 212
株式	1,529	2,038	508	1,499	2,131	632	1,454	1,696	241	766	800	33	569	583	14
外国証券	1,849	1,754	▲ 95	1,863	1,805	▲ 58	1,837	1,715	▲ 121	915	853	▲ 61	642	605	▲ 36
その他の証券	71	101	30	71	109	38	74	93	19	74	74	▲ 0	74	68	▲ 5
合 計	27,249	28,528	1,278	28,197	29,099	901	28,703	29,062	359	28,048	29,304	1,255	30,745	31,254	509

●売買目的有価証券の評価損益

(単位:億円)

08.3末		08.6末		08.9末		08.12末		09.3末	
BS計上額	PL評価損益	BS計上額	PL評価損益	BS計上額	PL評価損益	BS計上額	PL評価損益	BS計上額	PL評価損益
438	▲ 30	484	▲ 0	448	▲ 24	337	▲ 31	228	▲ 43

金額は億円未満切捨て

ソニー生命のソルベンシー・マージン比率の推移

- エクイティ性資産の圧縮および満期保有目的での超長期債の購入などにより、資産運用リスク相当額は減少
- 株価下落の影響で、ソルベンシー・マージン総額のうち、その他有価証券の評価益は減少
- 2008年度は準備金の取り崩しを実施

(単位: 億円)

項 目	08.03末	08.06末	08.09末	08.12末	09.03末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	6,040	5,976	5,564	5,673	5,313
資本金等	944	1,109	1,152	1,265	1,311
価格変動準備金	240	245	246	160	36
危険準備金	618	625	632	450	454
一般貸倒引当金	0	0	0	0	0
その他有価証券の評価差額×90%(マイナスの場合100%)	1,167	830	304	470	176
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	51	51	51	52	48
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	2,873	2,919	2,963	2,994	3,022
配当準備金未割当部分	23	32	29	32	3
将来利益	7	7	7	7	-
税効果相当額	113	153	175	239	257
負債性資本調達手段等	-	-	-	-	-
控除項目	-	-	-	-	-
リスクの合計 $\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_4)^2} + R_7$ (B)	691	709	668	568	515
保険リスク相当額 R_1	179	181	182	185	185
第三分野保険の保険リスク相当額 R_8	69	70	70	71	70
予定利率リスク相当額 R_2	110	111	112	112	112
資産運用リスク相当額 R_3	453	468	420	308	246
経営管理リスク相当額 R_4	17	17	17	14	13
最低保証リスク相当額 R_7	61	63	67	70	72
ソルベンシー・マージン比率(A)/(1/2×(B))×100	1,747.9%	1,685.6%	1,665.4%	1,995.0%	2,060.5%

金額は億円未満切捨て

ソニー生命のFY09資産運用の基本方針

- MCEVおよび経済価値に基づくソルベンシー・マージン基準への移行に対応して、ALMの観点から、引き続き超長期債投資を継続。
- エクイティ性資産、オルタナティブ資産への投資は慎重に実施。

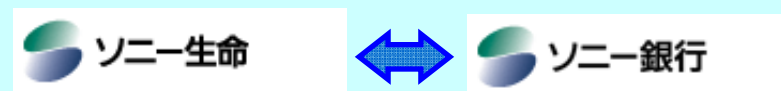
国内公社債	<ul style="list-style-type: none">● 超長期債を中心に購入継続● 転換社債は、償還・売却により残高減少
株式	<ul style="list-style-type: none">● 2008年度末残高からほぼ横ばい(2008年度中に残高圧縮がほぼ完了)● ポートフォリオの質の向上を図るために銘柄の入れ替えを中心に行う
外国証券	<ul style="list-style-type: none">● 外国債券は、横ばい● 外国株式は、購入予定なし
オルタナティブ投資	<ul style="list-style-type: none">● 不動産投資は、横ばい● PEF(プライベート・エクイティ・ファンド)は、横ばい

その他トピックス

ソニー銀行におけるソニー生命による住宅ローンの取り扱い状況

■住宅ローン新規融資実行金額の約30%

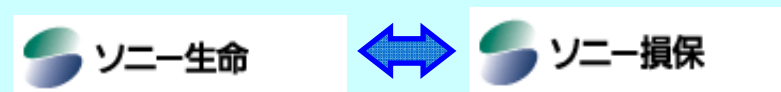
※銀行代理業務取り扱い開始：2008年1月



ソニー損保におけるソニー生命による自動車保険取り扱い状況

■新規自動車保険契約件数の約6%

※自動車保険取り扱い開始：2001年5月



<2008年度以降の主な取り組み>

2008年 4月23日	SFH、ソニー銀行の株主割当増資(60億円)を引受け
2008年 5月12日	ソニー銀行、「外国為替証拠金取引」の取り扱いを開始
2008年 5月23日	SFH、ソニー生命保険の株主割当増資を引受け
2008年 8月 1日	ソニー銀行、ソニー銀行とセブン銀行による銀行代理業務提携を開始
2008年10月 1日	SFH、株式会社格付投資情報センターより、発行体格付け「AA-」の格付けを取得を発表 ソニー生命、北京駐在員事務所開設
2008年10月 2日	ソニー生命、新商品『無解約返戻金型平準定期保険・無解約返戻金型平準定期保険特約』発売
2008年10月14日	ソニー銀行、株式会社日本格付研究所より、長期優先債務格付け「AA-」の格付けを取得
2008年10月29日	ソニー銀行、円と米ドルで支払いができる「2通貨決済機能付クレジットカード」取り扱い開始
2008年11月12日	SFH、ソニー銀行の株主割当増資(60億円)を引受け
2008年11月28日	ソニー生命、2008年3月末の市場整合的エンベディッド・バリュー(MCEV)を開示
2008年12月末	ソニー損保、自動車保険の保有契約件数、100万件到達
2009年 1月19日	ソニー損保、ペット保険の販売を開始
2009年 4月 2日	ソニー生命、『がん入院保険』『先進医療特約』『入院時手術給付特約』の発売開始
2009年 4月10日	SFH、社債発行にかかる発行登録に関するお知らせ



お問い合わせ先:

ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社 広報・IR部

TEL: 03-5785-1074

ソニー生命保険株式会社 広報部

TEL: 03-3475-8813

ソニー損害保険株式会社 広報部

TEL: 03-5744-0330

ソニー銀行株式会社 経営企画部 広報担当

TEL: 03-6230-5903

※グループ連結の決算・業績などに関するお問合せはソニーフィナンシャルホールディングスへ、
報道関係の方で、個別各社の事業に関することは各社広報窓口までお願いいたします。